

2025 年度 埼玉親善大使レポート

氏名：高橋由華子

留学先：ドイツ、ケムニッツ

コース：学位取得コース

1.自身の活動

高橋由華子と申します。埼玉親善大使として、2025年4月よりドイツのケムニッツ工科大学・自動車ソフトウェア工学の修士課程に在籍しております。

修士ではありますが研究室には所属しておらず、1年目は学部生と同じように専攻に関わる授業と実験を取りました。今年度の冬学期に研究セミナーに参画し、自身の研究テーマ「自動運転のためのカメラとライダーのセンサー融合技術」が良い評価を受け、2026年の3月より、大学学内にて「自動車の自律走行と位置推定のためのセンサー技術」というテーマでインターンシップを実施しております、来年度以降も引き続きインターンシップへの取り組み、修士論文の執筆を行う予定です。

勉強以外の活動ですが、ドイツ語の学習を継続して行っています。私が留学している国はドイツですが、ほとんどの授業は英語で開講されます。友人とのコミュニケーションも英語で行いますが、将来ドイツでの就労にあたり、ドイツ語の運用能力が重要になります。現在大学では語学コースが開講されており、留学の1年目終了時点でA2レベル（挨拶や簡単な会話ができるレベル）の試験に合格しました。ドイツでの就労では、最低でもB2～C1が必要であると言われていたため、残り1年の留学で、可能な限りドイツ語能力を伸ばしていきたいと考えております。

2.埼玉親善大使としての活動

友人との会話の中で、自分の生まれ故郷について話す機会が度々あったので、Google mapのストリートビューでお互いの生まれ故郷を紹介し合いました。私は川越で生まれ育ちましたが、友人たちからは「やはり車も人も多いね」「でも自然もあるね」と言ってもらえました。大学院を修了したら、お互いの故郷に遊びに行こう、と約束したので、その際に友人たちを連れて、川越を訪れたいと思います。

また、年末に日本に一時帰国した際、私が昔住んでいた川越を訪れ、川越の様子を動画に撮りました。動画を編集してYouTubeにアップロードし、Instagramで私が作成した動画について宣伝をしたところ、友人たちからいい動画だね、私も行ってみたい、との反応がもらえました。

YoutubeやInstagramなどのSNSを用いた宣伝は、私の友人だけでなく世界中の色々な方の目に留まり、関心を寄せることができますので、来年度も引き続き行っていこうと思いましたが、アニメや映画の影響で、「埼玉」の名前を知っていた友人もいましたので、それらの特長を交えながら、PR活動を進めていきます。

3.ドイツでの生活

ドイツでの生活を始め、日本のインフラやサービスはすごい、と改めて思いました。個人的に日本とドイツで大きく異なるのは、ドイツは駅やデパートのトイレが有料、日曜日にはほとんどすべての店が閉まり、スーパーも夜9時前には閉まる、病院の予約が取りにくい、ストライキのために公共交通機関が度々ストップす

る、という点です。今はそれらの生活にも慣れましたが、消費者だけではなくて生産者側の権利や働きやすさを保障することで、ある程度の不便さはあるけれども、経済が発展していくのかもしれない、と感じました。

日本と比較して面白い点もあります。まず、ドイツでは街中にトラムが走っており、雪などの天候やストライキを除けばほぼ時間通りに来ます。また、Pfand というシステムがあり、ペットボトルやビン・カンを専用の機械に入れると、15～25セントのデポジットが返却されます。ペットボトルや空き瓶・空き缶のごみをなくすための合理的なシステムだと思いました。

4.まとめ

私はドイツに留学する前は民間企業で働いていて、外国に住んだことは一度もありませんでした。この一年は、英語で自分の専門分野を勉強することはもちろんですが、自力で役所手続きをしたり、国も年齢も違う友人ができ、友人とくだらないことで笑い合ったり、今までの人生で経験したことのなかったことがたくさん起こりました。月並みではありますが、ドイツに来てよかったですし、今までの人生で一番幸せな時間だったと心から思います。

ただ、勉強と日常生活への適応に時間を取られ、インターンシップへの応募や私が携わっている事業の進行など、自身のキャリアに関する活動の時間があまり取れなかったのが唯一の心残りです。来年度より研究室に所属し、インターンシップおよび修論の執筆を行う予定ですので、ドイツ国内での人脈を広げつつ、自分のキャリアアップに関わる活動、すなわち将来的に埼玉県工業の発展に関わる事業活動を積極的に行っていきたいと思います。

改めて、埼玉発世界行き・奨学生に採択くださり、心よりお礼申し上げます。



写真はドイツの道路を走るトラムです。都市ごとにトラムの色が異なり、写真はフランクフルトを走るトラムです。私が住んでいる都市のケムニッツは青色、私が住んでいるザクセン州の州都ドレスデンは黄色です。



友人たちと、お互いの母国の伝統料理を作ることもあります。写真はチェコの伝統料理スヴィチコヴァーとビールです。